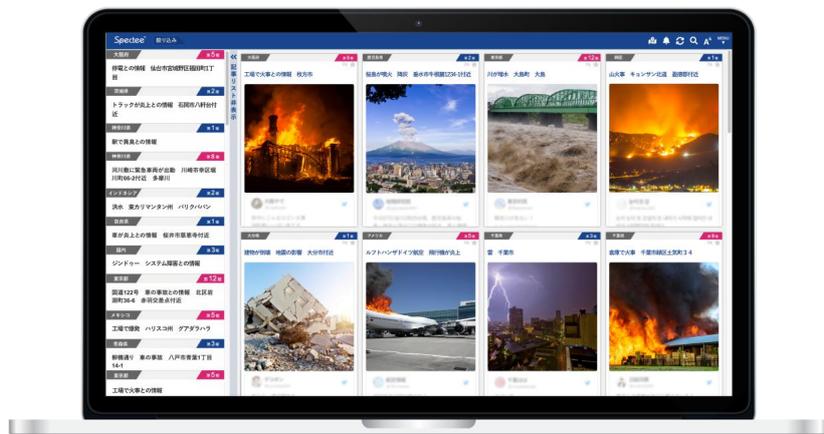


AI リアルタイム危機管理サービス『Spectee Pro』10月6日より導入



DARAZ FMはこのほど、防災テックベンチャーの株式会社 Spectee(東京都千代田区 以下「スペクティ」)と相互に連携し、災害や事故など地域情報の収集・配信の強化に向けて協力することで合意しました。2023年10月6日(金)より自社制作の生放送や、災害発生時の割込み放送の情報源として導入いたします。

コミュニティ FM 放送局は全国に 300 局以上あり、地域の話や行政、観光、交通など地域に密着した情報を提供しています。

災害時には、避難場所や被災者の安否確認、食料・飲料水の供給状況などをリアルタイムにきめ細かく提供し、災害・防災情報収集手段としても信頼を寄せる人が増えています。

DARAZ FMではこれまで米子市の防災行政無線の同時放送(2021年～)など防災・減災への取り組みを進めてきましたが、新たにスペクティが手がける AI リアルタイム危機管理サービス『Spectee Pro』の情報を加えることで、米子市や周辺地域の防災力強化を図ります。

■株式会社 Spectee について

スペクティは、「危機を可視化する」をミッションに、SNS や気象データ、カーナビ情報や道路カメラなど様々なデータからの災害・リスク情報を解析し、被害状況の可視化や予測を行っています。国内トップシェアを誇る AI リアルタイム危機管理サービス『Spectee Pro』は、災害や事故等のリスク情報をいち早く配信するほか、SNS や河川・道路カメラ、カーナビ情報、人工衛星データなどをもとに、AI で被害のシミュレーションや予測など様々な角度から被害状況を”可視化”することで、自治体の災害対応や企業の危機管理、物流やサプライチェーンのリスク管理などを目的に導入が進んでいます。

公式サイト:<https://spectee.co.jp/>